

化学物質過敏症

CS (Chemical Sensitivity) / 本態性環境不耐症
という病気を ご存知ですか？

化学物質や香りで、すぐに とても具合が悪くなります

頭痛 筋肉痛 関節痛
皮膚の痛み

言葉が出ない
思考力低下
意識レベルの低下

めまい
目のかすみ
耳鳴り

呼吸困難 動悸 寒気・発汗

一度具合が悪くなると、
二オイから離れても
数時間～数日間
体調不良が続きます...

嘔吐 下痢 腹痛

極度の疲労 脱力感

鼻のと目のかゆみ
痛み

社会生活に大きな支障をきたしています

人が多いところに行きたくない

店舗に入れない

学校に通えない

病院に行けない

冠婚葬祭は大変!

電車・バスに乗れない

家に入れない

病気のことを説明するのが大変!

仕事を続けられない

みなさんの理解と協力で社会生活が営めます

社会生活に支障の多い病気ですが、化学物質過敏症患者も社会生活を普通に送りたいと切実に思っています。

身近な人には柔軟剤をやめてもらう、洗剤やシャンプーを石鹸素材に変えてもらう、喫煙や農薬、除草剤、防虫剤、芳香剤、消臭剤、整髪料、制汗剤、化粧品などの化学物質の使用を極力避けてもらうなどのちよっとした協力をしてもらうことで、体調を良い状態に保てます。さらに公共の場所や学校関係者などに、この病気への理解が進み、化学物質(過度な二オイなど)を控えるよう啓発してもらえれば、社会にもっと出ていくことができます。

こんなことで困っています

例えばこのようなもので、具合が悪くなります。



その他

農薬 化学肥料 除草剤 食品添加物 漂白剤 排気ガス 野焼き
再生紙(トイレットペーパー含) 印刷物 薬 フッ素加工用品
吸収剤(紙おむつ/生理用品/ペット用トイレ) など

化学物質過敏症(CS/本態性環境不耐症)とは

健常者では感知できないレベルの微量な化学物質に接しただけで、多臓器に症状が出て体調不良をきたす病気です。重症になると社会生活はおろか、日常生活さえ営めなくなる、誰でも発症しうる極めて深刻な環境病（環境が作り出した病気）です。発症の原因や治療法については、まだ解明されていません。アレルギー反応と急性・慢性中毒の症状（サリンをまかれたかのような症状）が複雑に絡み合っている疾患だと考えられ、治ることのない病気といわれています。

この病気を理解し診療のできる医師は限られています。そのため違う病気に間違われることがあります。その思い込みでなることはありません。現代社会では、ある日突然、花粉症のように誰でも発症しうる病気です。